



株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2009年3月期
第3四半期決算概況

目次

	ページ
決算ハイライト	2 ~ 6
連結業績	2
セグメント別業績	3
営業外費用・特別損失	4
財務状況	5
トピック	6
個別事業の概況	7 ~ 11
コンシューマ用ゲームソフト事業	7~8
アミューズメント施設運営事業	9
業務用機器販売事業	10
コンテンツエキスパンション事業	11
2009年3月期 業績予想	12

決算ハイライト

連結業績

- ・2008年度第3四半期決算は、前年同期に対して各項目で下回り、軟調に推移した
- ・計画対比では、売上高は未達であったものの、営業利益ではほぼ計画通りの推移となった

(単位:百万円)	2007年度 第3四半期	2008年度 第3四半期	前年同期比
・売上高	51,655	47,223	-8.6%
・営業利益	6,101	2,613	-57.2%
(営業利益率)	11.8%	5.5%	-6.3%
・経常利益	6,520	2,107	-67.7%
・四半期純利益	3,574	179	-95.0%
・一株当たり四半期純利益	61円45銭	2円92銭	-95.2%

決算ハイライト

セグメント別業績

- ・売上高は、コンシューマ用ゲームソフト事業での一部タイトルの計画未達およびアミューズメント施設運営事業での不調が要因となって、計画比では落ち込んだ
- ・利益面では、コンシューマ用ゲームソフト事業での廉価版販売が底上げとなり、概ね計画通りの推移となった

(単位:百万円)		2007年度 第3四半期	2008年度 第3四半期	前年同期比
コンシューマ用 ゲームソフト事業	売上高	30,852	26,709	-13.4%
	営業利益	6,039	4,404	-27.1%
アミューズメント施設 運営事業	売上高	9,577	10,039	+4.8%
	営業利益	573	113	-80.3%
業務用機器販売事業	売上高	2,198	4,848	+120.6%
	営業利益	-692	381	-
コンテンツ エキスパンション事業	売上高	7,042	3,801	-46.0%
	営業利益	2,282	188	-91.8%
その他事業	売上高	2,012	1,832	-8.9%
	営業利益	366	633	+73.0%

営業外費用

- ・円高の影響により、為替差損が939百万円発生した
前提レート 1ドル = 100円、1ユーロ = 155円
第3四半期末レート 1ドル = 91円、1ユーロ = 127円

特別損失

- ・関係会社「ダレット」に関するオンラインコンテンツについて866百万円の減損処理を行った
- ・アミューズメント施設運営事業において、リストラクチャリングの一環として店舗閉店を加速し、468百万円の特別損失の計上を行った

当初計画に加え、新たに3店舗(合計8店舗)の閉店を予定する

財務状況

- ・貸借対照表における主要な変動理由は以下の通りである
(括弧内は対2008年3月期本決算増減)

資産の部

(単位:百万円)

・現金および預金	23,783	(- 8,980)
・ゲームソフト仕掛品	12,488	(+ 6,247)

- ・大型タイトルの発売がなく、第4四半期以降発売のタイトルが積み上がった

負債の部

・新株予約権付社債	-	(- 1,220)
-----------	---	------------

- ・「1年以内償還予定の新株予約権付社債」への振替えによる減少

トピック

- ・「ワンコンテンツ・マルチユース戦略」にもとづき、ゲームコンテンツの各種メディアへの展開を充実

CGムービー『バイオハザード ディジェネレーション』のDVD販売が好調に推移
(2008年12月発売)

宝塚歌劇『逆転裁判 - 蘇る真実 -』の製作決定(2009年2月より公演開始)

『戦国BASARA』のテレビアニメ化(2009年4月放映開始予定)

- ・カプコンチャーボの解散および特別清算を発表 (2008年12月17日)

100%子会社「カプコンチャーボ」の特別清算手続を開始

近年の市場動向に鑑み、主事業である携帯電話用充電器の販売およびレンタル事業の需要が希薄化したため、事業成長の見込みが少ないと判断
連結業績に与える影響は僅少である

個別事業の概況

コンシューマ用ゲームソフト事業 1

- ・第3四半期は大型タイトルの不在により販売本数は少ないものの
廉価版が健闘し利益を確保した

第3四半期 累計出荷本数 870万本 (前年同期 1,040万本)

内訳	日本	460万本		
	北米	220万本	他社タイトル	105万本
	欧州	170万本	旧作・廉価版	480万本
	アジア	20万本		

第3四半期 期中販売タイトル 実績

	ハード	地域	実績	当年度計画
Moto GP 08	X360, PS3, PS2	北米、欧州	53万本	非開示
モンスターハンターポータブル 2nd G PSP the Best	PSP	日本	36万本	非開示
Grand Theft Auto	X360, PS3	日本	28万本	非開示

日本にはアジア地域を含む

個別事業の概況

コンシューマ用ゲームソフト事業 2

・通期業績は、第4四半期発売予定の大型タイトル群の販売動向にかかる

現在の市場の動向を勘案し、現時点では計画本数を変更せず

『バイオニック コマンドー』については、販売戦略上、発売日を来期へ延期する

第4四半期 主要販売タイトル 計画

	ハード	地域	発売日	当年度計画
バイオハザード5	X360, PS3	全世界	日本 3/5 北米 3/13 欧州 3/13	325万本
ストリートファイター	X360,PS3, PC	全世界	日本 2/12 北米 2/17 欧州 2/20	170万本
デッドライジング ゾンビのいけにえ	Wii	全世界	日本 2/19 北米 2/24 欧州 2/27	50万本

個別事業の概況

アミューズメント施設運営事業

- ・第3四半期は、景気後退の影響が予想以上に厳しく、軟調に推移した客数および客単価の減少を食い止められず、累計で利益は縮小した

第3四半期 既存店売上 対前年比

第3四半期実績 88 %

第2四半期修正 通期計画 88% (下期93%)

- ・期初計画に加え新たに3店舗の閉鎖を決定し、特別損失の計上を行った

第3四半期 出店・退店状況

	出店数	退店数	合計店舗数
2008年3月末時点	-	-	42
2008年9月末 実績	1	1	42
2008年12月末 実績	4	2	44
2008年度 通期計画	6	8	40

- ・通期業績は、計画通りに推移する見込み

第2四半期時点での修正計画を保守的に策定していたこともあり、ほぼ計画通り

業務用機器販売事業

- ・第3四半期は主力タイトルの発売がなく、累計で利益が縮小した

販売タイトルは、ビデオゲーム機が中心となる

ビデオゲーム機『タツノコ VS. カプコン CROSS GENERATION OF HEROES』
(実績台数648台)

プライズゲーム機、メダルゲーム機は商材がなく、少数のリピート販売に留まる

- ・第4四半期に主力タイトルを発売し、通期計画の達成を目指す

ビデオゲーム機1機種を発売、6,000台の販売を計画する

通期計画については、ほぼ計画通りに推移する見込み

コンテンツエキスパンション事業

・第3四半期はほぼ計画通りに着地

P&S事業では、主要タイトルの発売が無かった

モバイルコンテンツ事業は、国内・海外ともに大型タイトルはなく、ほぼ計画通りに推移

P&S事業:モバイルコンテンツ事業の売上比 = 2:8 (第3四半期累計)

・通期計画に関しては見直しを変更せず

P&S事業については、第4四半期発売予定の自社筐体1機種を来期へ延期

パチンコ基準改定に伴い、3月末には駆け込み需要が発生する可能性が高いため

ホール側の資金需要を鑑み、発売を延期する

モバイルコンテンツ事業については、計画の変更なし

2009年3月期 業績予想

2009年3月期 業績予想

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
2008年3月期 連結業績	83,097	13,121	12,267	7,807	132円90銭
2009年3月期 第3四半期累計業績	47,223	2,613	2,107	179	2円92銭
2009年3月期 業績予想	95,300	14,600	14,800	8,600	139円73銭
前期比 増減	+14.7%	+11.3%	+20.6%	+10.1%	+5.1%

・通期業績予想は据え置く

第4四半期発売タイトルの動向を見極める必要あり

将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている経営戦略、計画や見通しなどは、過去の事実を除いて将来の予測であり、現時点において入手可能な情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは大きく変動する場合があります。

また、当社を含め当業界は、ユーザーニーズの多様化など、市場環境の変化によっては業績が大きく振れる可能性があります。

業績等の変動要因としては、売上高の過半数を占める家庭用ゲームソフトのヒットの有無や販売本数の多寡、家庭用ゲームソフト開発の進捗状況、家庭用ゲーム機の普及動向、海外市場の売上状況、株価、為替動向、他社との開発、販売、業務提携、市場環境の変化などが挙げられます。

また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。